

ヨーロッパに自生するイカリソウの仲間です。イカリソウの仲間はメギ科に属する 多年生草本で、早春に葉を伸ばし、同時に花茎も伸びて花を開きます。花の形や色 は自生している地域によって変異が大きく、また、お互いに交配しやすいため交雑 種(ハイブリッド)も多い属です。

山野草として愛される種の一つですが、薬草としても有名です。全草を淫羊霍(いんようかく)と呼び、強壮強精薬とします。特にアルコール漬けは仙霊脾酒(せんれいひしゅ)と呼ばれ強壮強精薬の代表格です。仙霊脾酒は適量を服用すべきで、量が多すぎると不眠となるので過ぎたるは猶及ばざるが如し、そのものです。

本画は1880年カーチスボタニカルマガジンに掲載された作品で手彩色によるものです。